



移動図書館「おおとり号」

本が見つかります。それでももし見つからなければ「リクエストサービス」のご利用をお勧めします。このサービスは、お探しの本が見つからないときに図書館に予約していただくもので、本が用意できるかどうか本人に連絡するといふものです。こんなサービスまで得られるのに図書館を利用しないという手はありません。どんどん利用してください。

移動図書館

おおとり号とは

本は見たいけど、図書館へなかなか足を運べないというかたのために始めたもので、車（おおとり号）に本を積んで市内を巡回して



います。

おおとり号は、専用の約三万九千八百冊の蔵書の中から、約三千冊の本を積み、月曜日から金曜日の午後には運行しています。巡回コースは十五コース。全部で五十六のステーションがあります。各ステーションを、ほぼ二十日に一回巡回しています（三月十六日号の広報と同時に配布した、巡回予定表をご覧ください）。

貸し出し数は、本であれば一人四冊まで、紙芝居は五巻までです。貸し出しを受ける場合には、図書館とは別に登録が必要です。この登録は巡回先で簡単な手続きで済みます。貸し出し期間は、次回の巡回日まで。期日前に直接図書館へ返却しても構いません。

ほかにはどんな

サービスなどが



◆テーマ関連図書コーナー

いろいろなジャンルに散らばっている本をテーマに合わせて一か所に集めているコーナーです。例えばテーマを「正月」としたならば、お節料理、着付け、正月の遊び・行事など正月に関連する本を集めて、来館者が関連する図書を探しやすいようにしています。

◆古文書ミニ博物館

図書館の二階に古文書、石器・土器などを展示しているコーナーがあることをご存じだったでしょうか。PR不足も否めませんが、ぜひご覧になってください。古文書は、菅江真澄の県重要文化財に指定されているものを含め二千九十九点、石器・土器は六千四百九十五点あります。一度に全部は展示できませんので、月変わりに紹介しています。

◆親子読み聞かせ会

大館親子読書会のかたが、毎月第一金曜日に一階の児童コーナーで行っています。その内容は、読書会のかたが読んでみて、「いいなあ」と思った本などを子供たちに読み聞かせたり、独自に大型紙芝居を制作して子供たちに語り聞かせたりというものです。

◆コピーサービス

毎月第一金曜日のほかに、夏休みや冬休みには市内の高校のボランティアともタイアップして行っていますので、ぜひ参加してみてください。

◆ファックスサービス

図書館にある資料に限り、一枚三十円でコピーします（十一枚目からは一枚当たり二十円）。また、図書館にない資料などで

も、他の図書館から郵送やファックスで取り寄せて提供するサービスも行っています。

例えば、古い新聞などを見たいとき、図書館で保管（昭和二十年から二紙保管）しているものはコピーサービスで、保管していないものはファックスサービスで手に入れることができます。

◆休館日の返却もOK

正面玄関前に返却用ブックポストを設置しています。休館日や閉館後でも、返却したい本をポストに入れるだけで済みます。日中どうしても図書館に来れないというときや、返却に来たら休館日だったというときにご利用ください。



返却用ブックポスト

◆レファレンスサービス

調査のために必要な資料を探すとき、あるいは調べてみたいことがあるがどうやって調べればよいかわからないときなど、図書館の職員が資料の提供や検索のお手伝いをします。